

「なごや東山の森づくりの会」定例会報告

日 時：2015年 7月 5日 (日) 9:00~11:30 天候：曇り 最高気温：26.0℃

活動場所：藤巻町の名古屋高速道路東山トンネル上部の植樹地

作 業：雑草・下草刈り、樹木の枝払いなど

集合場所：現地駐車場

参加者 会員13名

○7月の定例会は実施日が梅雨の真っ只中ということで、毎年、いつも以上に天気予報を気にしながら、活動が行われています。今年の7月の定例会についても数日前から降った雨が朝方まで続いており、当日の天気予報ではもうすぐ雨があがるとの予想でしたが、実施のゴーサインを出すのが躊躇されました。そこで、スタッフで相談し、一様、現地に集合して、判断することになりました。午前8時半過ぎには数人の方が駐車場の前に集まっていました。今月からは夏時間の作業と言うことで、その間、天気が持ちそうなので実施することになりました。

○当日の作業内容は植樹地の中央にある階段を挟んだ両サイドの草地のクズやセイタカアワダチソウなどの徐伐と、ニセアカシアなどの伐裁です。この場所は、かつて、アベマキなどの広葉樹の雑木林でしたが、名古屋高速道路東山トンネルの工事の際に皆伐されました。しかし、工事が終了した後、色々な樹木が植樹され、林の再生が図られました。あれから、10年近くなりますが、最初に植樹された樹木は大きく育ち、ちょっとした林となっています。森づくりの会としては2006年5月の定例会から、ここでの作業に関わり、当初は樹木の苗木の成長を邪魔する下草刈りを主に実施して来ましたが、今では樹木が大きく育ち、日が林床まで届かなくなったために林の中の下草などは余り目立たなくなりました。但し、階段の近くや植樹が行われなかった場所では相変わらず、クズや雑草が生え、階段の中まで進出していました。天候がはっきりしないこともあり、参加者数も少なかったのですが、休憩時間を挟んでの約2時間強の作業で当初の作業予定を終えることが出来ました。



階段上部での作業



階段下部での作業



下草刈り作業



クズ除去作業



作業後の階段上部



作業後の階段下部

次回は8月2日(日) 9時から、くらしの森での作業です。